

# 2003年度前半『牧羊者』カリキュラム

		月日	テ ー マ	聖 書	中心聖句	みことば（太字は重要部分、下線は未就学児童用）
第Ⅰ期 神の救いの計画	受難節	4／6	グッセマネの祈り	マルコ14:32～42	同左 14・36	<u>しかし、わたしの思いではなく、みこころのままになさってください。</u>
		13	十字架上の叫び	マルコ15:33～39	同左 15・34	わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか。
		20	復活の主の働き	使徒 1・3～11	同左 1・8	ただ、聖霊があなたがたにくだる時、あなたがたは力を受け(ます。)
	王国時代から捕囚・帰還まで	27	サムエル(祝福の継承)	サムエル上 1～15章	同左 3・9	しもべは聞きます。主よ、お話してください。
		5／4	ダビデの選び	サムエル上 16・1～13	同左 16・7	<u>人は外の顔かたちを見、主は心を見る。</u>
		11	ゴリアテとの戦い	サムエル上 17・1～58	同左 17・37	ししのつめ、くまのつめからわたしを救い出された主は、またわたしを、このペリシテびとの手から救い出されるでしょう。
		18	王に手を下さないダビデ	サムエル上 24・1～22	同左 24・6	彼は主が油を注がれた者であるから、彼に敵して、わたしの手をのべるのは良くない。
		25	ダビデの失敗	サムエル下 11・1～12・14	同左 12・9	どうしてあなたは主の言葉を軽んじ、その目の前に悪事をおこなったのですか。
		6／1	ソロモンの盛衰	列王上 3～11章	同左 3・14	もしあなたが、あなたの父ダビデが歩んだように、わたしの道に歩いて、わたしの定めと命令とを守るならば、わたしはあなたの日を長くするであろう。
		8	エリヤの登場	列王上17・1～24	同左 17・1	<u>わたしの仕えているイスラエルの神、主は生きておられます。</u>
		15	エリヤの働き	列王上18～19章	同左 18・21	あなたがたはいつまで二つのものの間に迷っているのですか。主が神ならばそれに従いなさい。
		22	ナアマン將軍	列王下 5・1～19	同左 5・14	神の人の言葉のように七たびヨルダンに身を浸すと、その肉がもとにかえって幼な子の肉のようになり、清くなった。
		29	バビロン捕囚	エレミヤ 29・1～14	同左 29・11	それは災いを与えようというのではなく、平安を与えようとするものであり、あなたがたに将来を与え、希望を与えようとするものである。
		7／6	きよく歩むダニエル	ダニエル 1・1～21	同左 1・8	ダニエルは王の食物と、王の飲む酒とをもって、自分を汚すまいと、心に思い定めた。
		13	迫害にあっても	ダニエル 3・1～30	同左 3・18	たといそうでなくても、王よ、ご承知ください。わたしたちはあなたの神々に仕えず、またあなたの立てた金の像を拝みません。
		20	獅子から守られる	ダニエル 6・1～28	同左 6・23	<u>これは彼が自分の神を頼みとしていたからである。</u>
		27	捕囚からの帰還	エズラ 1～9章	同左 1・1	主はさきにエレミヤの口によって伝えられた主の言葉を成就するため、ペルシャ王クロスの心を感動された。
第Ⅱ期 神の前に立つ備え	神の目で見た善悪	8／3	地の塩・世の光	マタイ 5・10～16	同左 5・13、14	<u>あなたがたは、地の塩である。あなたがたは、世の光である。</u>
		10	殺してはならない	マタイ 5・21～26	同左 5・22	兄弟に対して怒る者は、だれでも裁判を受けねばならない。
		17	姦淫してはならない	マタイ 5・27～30	同左 5・28	だれでも、情欲をいだいて女を見る者は、心の中ですでに姦淫をしたのである。
		24	誓ってはならない	マタイ 5・33～37	同左 5・37	あなたがたの言葉は、ただ、しかし、しかり、否、否、であるべきだ。
		31	目には目を	マタイ 5・38～48	同左 5・39	もし、だれかがあなたの右の頬を打つなら、ほかの頬をも向けてやりなさい。
		9／7	人の前での善行	マタイ 6・1～5	同左 6・1	自分の義を、見られるために人の前で行わないように、注意しなさい。
		14	神の国と神の義	マタイ 6・19～34	同左 6・33	<u>まず神の国と神の義とを求めなさい。</u>
		21	目の中のはり	マタイ 7・1～5	同左 7・3	なぜ、兄弟の目にあるちりを見ながら、自分の目にある梁を認めないのか。
		28	求めなさい	マタイ 7・7～12	同左 7・7	求めよ、そうすれば、与えられるであろう。

# 2003年度後半『牧羊者』カリキュラム

		月日	テ ー マ	聖 書	中心聖句	みことば（太字は重要部分、下線は未就学児童用）
主イエスとの関係	神の国の価値観	10/ 5	木は実でわかる	マタイ 7・13～23	同左 7・17	<u>すべて良い木は良い実を結び、悪い木は悪い実を結ぶ。</u>
		12	岩の上の家	マタイ 7・24～29	同左 7・24	わたしのこれらの言葉を聞いて行うものを、岩の上に自分の家を建てた賢い人に比べることができよう。
		19	人を恐れるな	マタイ 10・24～33	同左 10・28	からだを殺しても、魂を殺すことのできない者どもを恐れるな。むしろ、からだも魂も地獄で滅ぼす力のある方を恐れなさい。
		26	邪悪で不義な時代	マタイ 12・38～45	同左 12・39	邪悪で不義な時代は、しるしを求める。しかし預言者ヨナなしのほかに、なんのしるしも与えられない。
		11/ 2	種まきのたとえ	マタイ 13・ 1～23	同左 13・23	<u>良い地にまかれたものとは、御言を聞いて悟る人のことである。</u>
		9	毒麦のたとえ	マタイ 13・24～30、36～43	同左 13・40	毒麦が集められて火で焼かれるように、世の終りにもそのとおりになるであろう。
		16	からし種のたとえ	マタイ 13・31～35、44～50	同左 13・31	天国は、一粒のからし種のようなものである。
		23	心を合わせて祈る	マタイ 18・15～20	同左 18・19	どんな願い事についても地上で心を合わせるなら、天にいますわたしの父はそれをかなえて下さる。
	降誕節	30	肉体となった言	ヨハネ 1・ 1～ 5	同左 1・14	言は肉体となり、わたしたちのうちに宿った。
		12/ 7	まことの光	ヨハネ 1・ 9～13	同左 1・ 9	<u>すべての人を照すまことの光があつて、世にきた。</u>
		14	ザカリヤの賛歌	ルカ 1・57～79	同左 1・77	罪のゆるしによる救をその民に知らせるのであるから。
		21	シメオンとアンナ	ルカ 2・21～38	同左 2・31～32	この救はあなたが万民のまえにお備えになったもので、異邦人を照す啓示の光、み民イスラエルの栄光であります。
	主に会った人	28	主のめぐみの年	ルカ 4・16～30	同左 4・19	主のめぐみの年を告げ知らせるのである。
		1/ 4	ローマの百卒長	ルカ 7・ 1～10	同左 7・ 7	ただ、お言葉を下さい。そして、わたしの僕をなおしてください。
		11	パリサイ人シモン	ルカ 7・36～50	同左 7・47	少しだけゆるされた者は、少しだけしか愛さない。
		18	マルタとマリヤ	ルカ 10・38～42	同左 10・42	<u>無くてならぬものは多くはない。いや、一つだけである。</u>
		25	10人の病人	ルカ 17・11～19	同左 17・18	神をほめたたえるために帰ってきたものは、この他国人のほかにはいないのか。
		2/ 1	ザアカイ	ルカ 19・ 1～10	同左 19・10	人の子がきたのは、失われたものを尋ね出して救うためである。
		8	十字架上の強盗	ルカ 23・39～43	同左 23・43	あなたはきょう、わたしと一緒にパラダイスにいるであろう。
	わたしは〜である	15	いのちのパン	ヨハネ 6・22～40	同左 6・35	<u>わたしが命のパンである。</u>
		22	門・羊飼	ヨハネ 10・ 1～18	同左 10・11	わたしは良い羊飼である。よい羊飼は、羊のために命を捨てる。
		29	よみがえり・命	ヨハネ 11・ 1～44	同左 11・25	わたしはよみがえりであり、命である。わたしを信じる者は、たとひ死んでも生きる。
		3/ 7	世の光	ヨハネ 12・44～50	同左 12・46	わたしは光としてこの世にきた。
		14	道・真理・命	ヨハネ 14・ 1～ 6	同左 14・ 6	<u>わたしは道であり、真理であり、命である。</u>
		21	真のぶどうの木	ヨハネ 15・ 1～17	同左 15・ 5	わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。
	受難節	28	救い主の入城	ヨハネ 12・12～19	同左 12・13	ホサナ、主の御名によってきたる者に祝福あれ、イスラエルの王に。
		4/ 4	最高の愛	ルカ 23・32～38	同左 23・34	父よ、彼らをおゆるしてください。彼らは何をしているのか、わからずにいるのです。
		11	救い主の復活	ルカ 24・ 1～12	同左 24・ 6	<u>そのかたは、ここにはおられない。よみがえられたのだ。</u>